

中型バスの緩衝装置のリコールについて

平成 17年6月7日

リコール届出番号 1448

平成17年6月7日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 前軸緩衝装置のトルクロッド取付けブラケットの強度が不足しているため、当該ブラケットにおいて、制動時の繰返し荷重により取付け部材に亀裂の発生するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、亀裂が進行し当該ブラケットが外れ、走行できなくなるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、前軸トルクロッドブラケット取付け部に補強材を溶接で追加します。

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している中型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KC-RM211GAN	RM211GAN-00744～RM211GAN-00900 平成10年10月 9日～平成11年 8月18日	34
KK-RM252GAN	RM252G-00003～RM252G-00908 平成11年 6月30日～平成16年 8月 6日	282
計2型式	(製作期間の全体の範囲) (計 1 車種) 平成10年10月9日～平成16年8月6日	合計316台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。